

## ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。  
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

### お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

お客様相談センター【ご利用時間 9:00～18:00】※全日対応(土・日・祝日対応)

●フリーダイヤル

**☎ 0120-20-8822** ※携帯電話、IP電話からもご利用いただけます。

### 全国営業拠点

■支店の移転等により連絡がとれない場合は、下記のアドレスから最新の電話番号をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>



●北海道支店	TEL (011) 786 - 5122	●北陸支店	TEL (076) 263 - 4311
●東北支店	TEL (022) 288 - 8676	●関西支店	TEL (06) 7167 - 3644
●東京支店	TEL (03) 5753 - 7703	●中国支店	TEL (082) 504 - 8282
●関東支店	TEL (03) 6374 - 5687	●四国支店	TEL (087) 863 - 6761
●中部支店	TEL (052) 533 - 0231	●九州支店	TEL (092) 621 - 5772

## 工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)

営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99274901 304 N

# HIKOKI

## 取扱説明書

お得な情報や  
ユーザー登録は  
コチラから!

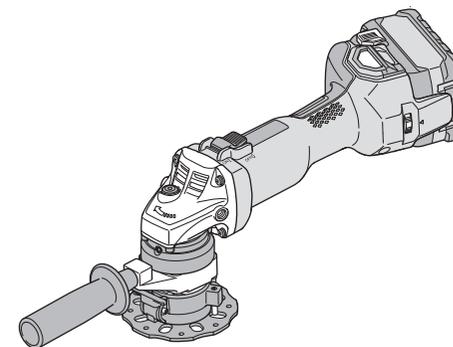


## コードレス面取り機 (曲線用)

36V MB 36DB [ブレーキ付]

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

コードレス工具の安全上のご注意…	1
本製品の使用上のご注意…	5
リチウムイオン電池の使用上のご注意…	7
はじめに	
用途…	8
各部の名称…	8
仕様…	9
別売部品…	9
標準付属品…	10



スイッチについて…	11
蓄電池の取付け・取りはずし…	12
ハンドルの取付け…	12
面取り量の調整…	13
使用方	
本製品の特性について…	14
面取りをする…	15
チップの交換…	17
ガイドローラの交換…	18
円板の交換…	18
直線用プレートの取付け…	19
ダストボックスの取付け…	20

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

その他

保守・点検…	21
ご修理のときは…	裏表紙

## ⚠警告、⚠注意、注の意味について

**⚠警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**⚠注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

**注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

### ⚠警告

- ① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**  
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
  - コードレス工具は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
  - 作業場は十分に明るくしてください。  
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
  - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ③ **保護メガネを使用してください。**  
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。  
切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ④ **加工する物をしっかりと固定してください。**  
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。  
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。  
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。

### ⚠警告

- ⑤ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。**
  - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検する場合。
  - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
  - その他、危険が予想される場合。  
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑥ **不意な始動は避けてください。**  
スイッチに指を掛けて運ばないでください。  
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑦ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**  
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。事故やけがの原因になります。

### ⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**  
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
  - 作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
  - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
  - 安全の責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
  - 乾燥した場所で、子供の手の届かない所または鍵のかかる所に保管してください。  
事故の原因になります。
  - コードレス工具を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内など)に保管しないでください。  
劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
  - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
  - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。  
発煙、発火の恐れがあります。

## ⚠️注意

- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
- 小形のコードレス工具やアタッチメントは、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
  - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
  - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
  - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
- 常に足元を安定させて、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑧ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
- 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
  - 付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
  - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑨ **調整キーやスパナなどは、スイッチを入れる前に取りはずしてください。**
- 調整キーやスパナなどの工具類が、取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑩ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
- コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
  - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
  - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ **十分な防じん対策や飛散防止対策をしてください。**
- 特に、人体に有害な成分を加工するときは注意してください。
- ⑫ **アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用しないでください。**
- アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発症させる物質です。

## ⚠️注意

- ⑬ **損傷した部品がないか点検してください。**
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
  - 破損した保護カバー、その他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
  - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ **コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**
- サービスマン以外の方は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
  - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
  - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
  - アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用したコードレス工具の保守・点検・修理は受けられません。

### ○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

# 本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレス面取り機について、次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠警告

- ① 水、研削液などは使用しないでください。  
チップの破損や、けがの原因になります。
- ② マグネシウムは研削しないでください。  
発火や爆発の原因になります。
- ③ 使用中は、回転部に手や顔などを近づけないでください。
- ④ 被削材を手を持って面取りしないでください。
- ⑤ 使用中は、機体をしっかりと保持してください。
- ⑥ 円板を取付けて使用してください。
- ⑦ 機体を万力などで保持した使い方はしないでください。
- ⑧ 加工する材料はしっかりと固定してください。
- ⑨ チップに割れ、傷などの異常がないことを確認してから使用してください。
- ⑩ 長時間連続で面取りしないでください。  
連続使用時間は20分です。連続使用後は、機体を十分に冷ましてください。
- ⑪ 使用中、機体が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑫ 誤って落としたり、衝撃が加わったり、機体に破損や亀裂、変形が生じた場合は使用しないでください。
- ⑬ エアーガンなどを用いて機体を掃除する際は、防じんマスクと保護メガネを使用してください。  
ごみやほこりを吸い込んだり、目に入る可能性があります。
- ⑭ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
  - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
  - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
  - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。  
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。
- ⑮ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。  
蓄電池を取付けた場合に短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。

## ⚠注意

- ① 摩耗や破損したチップやチップホルダは使用しないでください。また、弊社指定のチップを使用してください。
- ② 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
- ③ 使用直後はチップやチップホルダが高温になるので、触れないでください。
- ④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。  
材料や機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑤ 無理に強く押し付けしないでください。  
チップの破損や機体の損傷を招くだけでなく、けがの原因になります。
- ⑥ 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
- ⑦ 衝撃を加えての面取りはしないでください。  
機体に無理な力が加わり、製品寿命が低下します。また、チップが破損する原因になります。
- ⑧ 蓄電池は確実に取付けてください。

## ⚠警告マークについて



このマークのある操作・手順では、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。  
蓄電池を工具本体に装着したまま準備や点検、チップの交換などをすると、予期できない作動を招いて事故やけがの原因になります。

## リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記①、②、③の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。  
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。  
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。  
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、蓄電池の取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を守ってください。

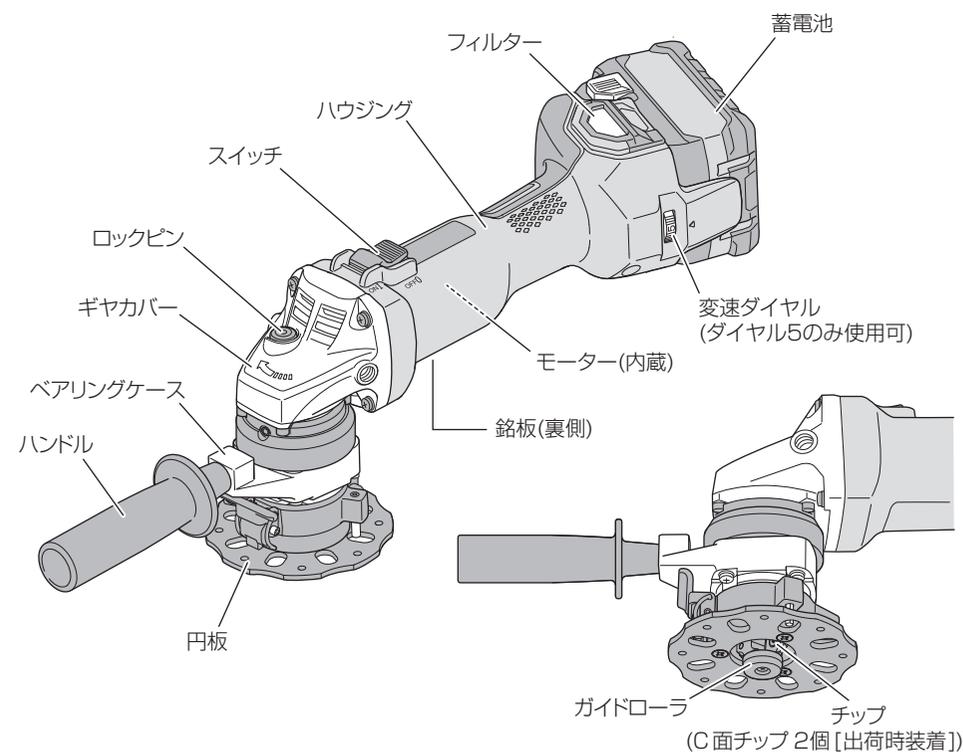
### ○ 蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証ができません。

## 用途

- 軟鋼やステンレスの曲線部面取り
- 鋼材の穴部面取り、バリ取り
- 金型や金属部品の端面面取り、バリ取り

## 各部の名称



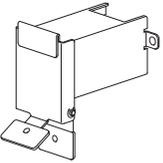
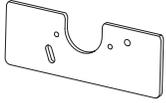
# 仕 様

形 名	MB 36DB	
モ ー タ ー	直流ブラシレスモーター	
無 負 荷 回 転 数 [ 気 温 20℃ 満 充 電 時 ]	10,000 min <sup>-1</sup> { 回 / 分 }	
面取り能力	軟 鋼	最大 C 2 mm R 2 mm, R 3 mm
	ステンレス	最大 C 1.5 mm R 2 mm
寸 法 長 さ × 幅 × 高 さ	517 × 123 × 158 mm [ BSL 36A18X 装着時 ]	
電 池 電 圧	36 V	
使 用 可 能 蓄 電 池*	マルチボルトタイプ蓄電池	
質 量	3.5 kg [ BSL 36A18X 装着時 ]	

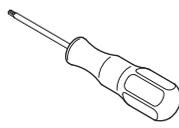
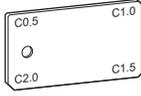
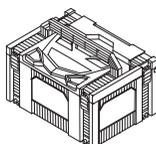
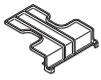
\* AC/DC アダプタ (ET 36A) は使用できません。

## 別売部品 (別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。)

詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

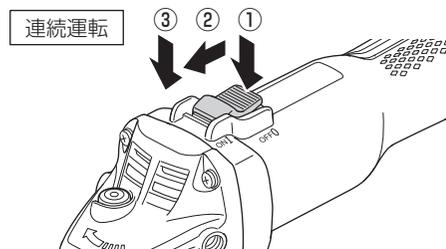
C面チップ (6個入り) 〔鉄・SUS 共用〕 	ダストボックス 
R2面チップ (6個入り) 〔鉄・SUS 共用〕 	直線用プレート 
R3面チップ (6個入り) 〔鉄のみ使用可〕 	

# 標準付属品

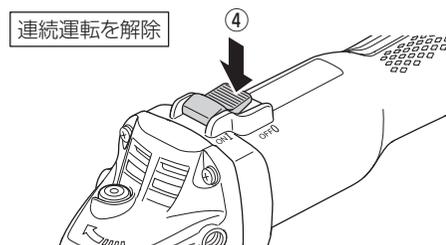
品 名	仕 様	2XPZ
C面チップ 〔鉄・SUS 共用〕 		2 個 [ 出荷時装着 ]
ハンドル 		1 本
トルクスドライバー T-15D 		1 本
六角棒スパナ (5 mm) 		1 本
ゲージ C2 		1 枚
蓄電池 ● 取扱い方法は、蓄電池の取扱説明書を確認してください。		2 個
充電器 ● 取扱い方法は、充電器の取扱説明書を確認してください。		1 台
システムケース (No.3) 		1 個
電池カバー 		2 個

## スイッチについて

スイッチは①の方向に押し、②の方向にスライドさせると運転が開始します。さらに、③の方向に押し込むとスイッチがロックされ、連続運転になります。



④の方向にスイッチを押し、ロックを解除します。スイッチが戻ると回転が止まります。



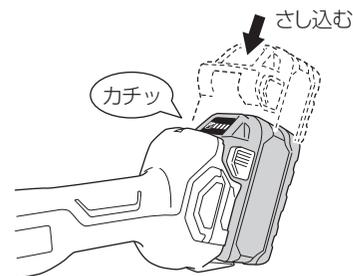
## 蓄電池の取付け・取りはずし

### 警告

蓄電池を取付ける前に、スイッチがロックされていないことを確認してください。

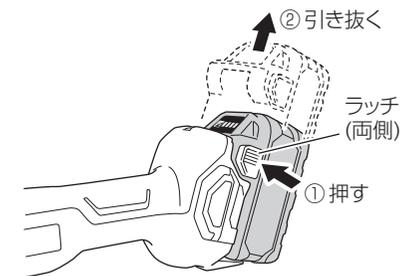
#### 取付けるとき

「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。



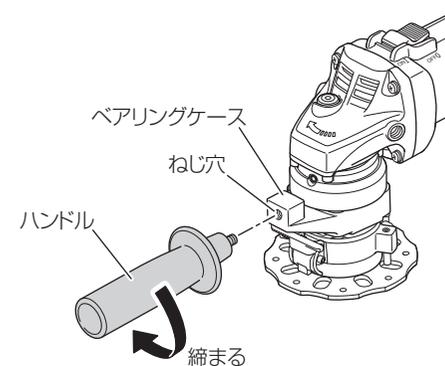
#### 取りはずすとき

両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



## ハンドルの取付け

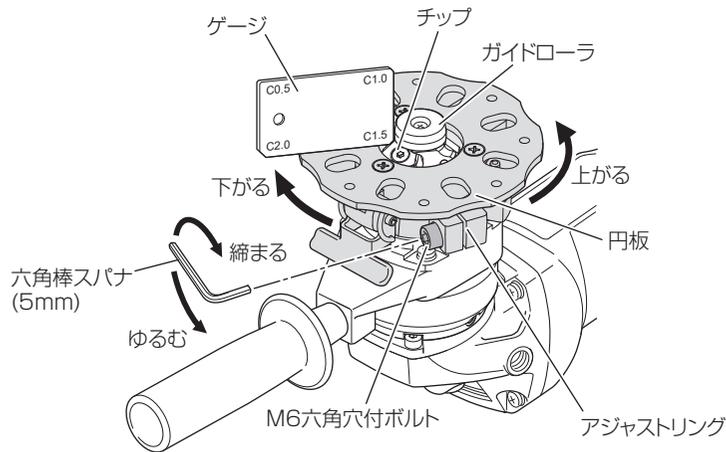
ベアリングケースにあるねじ穴に、しっかりと取付けます。





## 面取り量の調整

- 1** アジャストリングの M6 六角穴付ボルトを、付属の六角棒スパナ (5 mm) でゆるめます。
  - 2** 付属のゲージを、円板とガイドローラに当てます。
  - 3** チップの刃先がゲージに当たるように、円板を回します。
  - 4** 円板を上下させて面取り量を調整します。
  - 5** M6 六角穴付ボルトを締付けて、固定します。
  - 6** 試し削りを行い、面取り量と仕上がりがり状態を確認してから使用してください。
- 注** 別売部品の R2 面チップ、R3 面チップを取付時は、付属のゲージは使用しないで、円板からのチップ出張り量 (2mm、または 3mm) を測定し、調整してください。



## 本製品の特長について

本製品では電子制御を行っており、下記のような特徴があります。

特 性	内 容
ソフトスタート	起動時の回転数を制御することで、作業への反動を低減します。
ブレーキ機能	スイッチを切るとブレーキが働き、モーターの回転を停止させます。
定回転制御	負荷をかけても回転数を一定に保とうとするため、回転数が下がりにくく、高い作業性が得られます。
過負荷保護機能	作業中一定以上の負荷が加わった場合、機体保護と安全のためモーターを停止させます。 スイッチを切り、再度スイッチを入れると起動します。
温度保護機能	機体の温度が一定以上になると、制御部の保護のため停止します。 機体の温度が下がれば、再び使用できます。
再起動防止機能	スイッチを入れた状態で、蓄電池を工具本体にさし込んでも起動しません。 スイッチを切り、再度スイッチを入れると起動します。
キックバック軽減システム	モーターの回転速度が急速に低下したとき、瞬時にモーターを停止することで、キックバックの動きを軽減します。

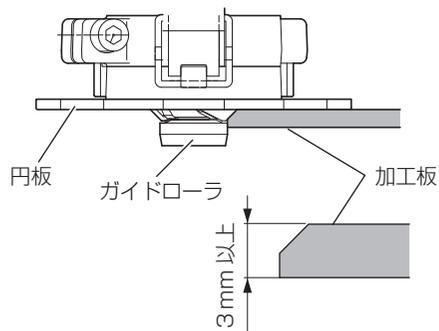
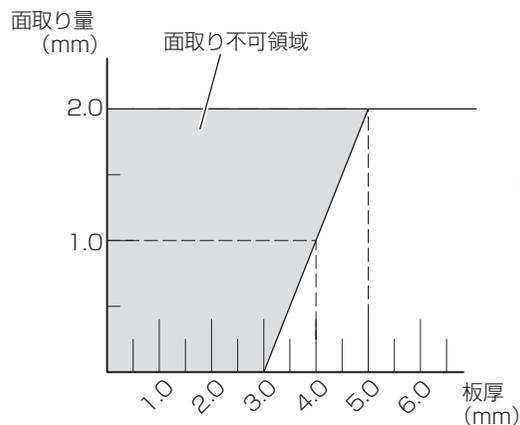
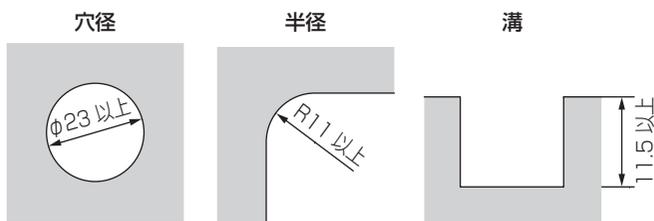
# 面取りをする

- 軟鋼やステンレスの曲線部面取り
- 鋼材の穴部面取り、バリ取り
- 金型や金属部品の端面面取り、バリ取り

## 面取り可能材料寸法

面取りが可能材料寸法は、以下の通りです。  
板厚が 3.0 mm 以下になると、円板とガイドローラの間に入板することがあります。

穴径	23 mm 以上
半径	11 mm 以上
溝深さ	11.5 mm 以上
板厚	3 mm 以上

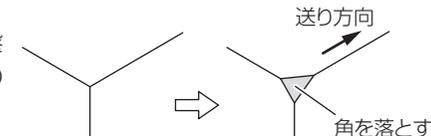


## ⚠注意

● スイッチを入れ、チップホルダを回転させてから、加工物に押し当ててください。  
加工物に押し当てた状態でスイッチを入れたり、加工物に急にチップを押し当てたりすると、チップが破損する原因になります。

● 面取りの切りはじめに角があるときは、グラインダなどで先に角を落としてから加工してください。

切りはじめが角の場合、チップに大きな衝撃が加わり、チップの破損や機体の故障、けがの原因になります。



● 適正な送り速度で加工してください。

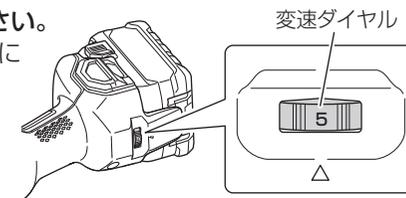
早送りや衝撃が加わるような使い方は、チップの破損や機体の故障の原因になります。

[送り速度の目安]

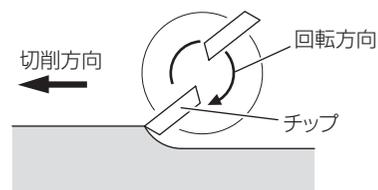
軟鋼 (C2時)	7.5 cm / 秒
ステンレス (C1.5時)	12 cm / 秒

● 変速ダイヤルは、ダイヤル5で使用してください。

ダイヤル5以外での使用は、機体故障の原因になります。

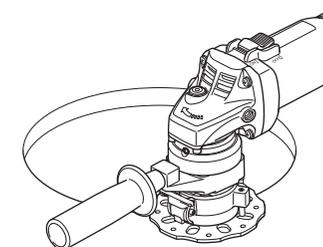


1 スイッチを入れ、チップホルダを回転させます。(P.11「スイッチについて」参照)



2 機体とハンドルをしっかりと持ち、円板を加工物の上面に載せてからゆっくりとチップを押し当てます。

3 ガイドローラで側面をなぞりながら、チップの回転方向に送って加工してください。



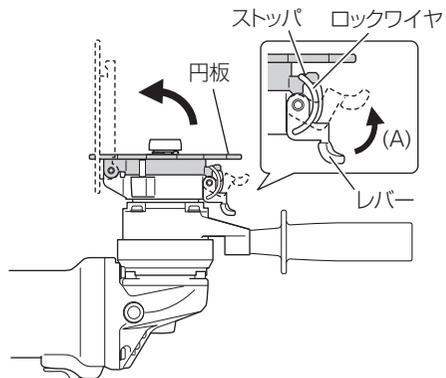
## チップの交換

### ⚠️ 注意

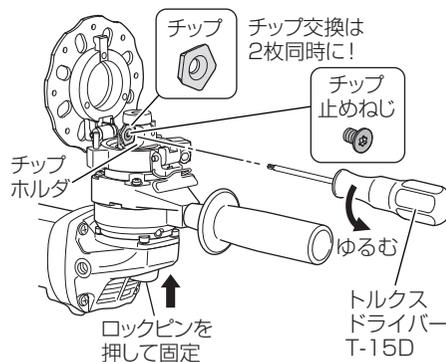
チップはゆるまないよう、しっかりと取付けてください。

取付け時にチップが浮いていたりずれていたりすると、仕上がり面がきれいにならないだけでなく、チップやチップホルダが早く摩耗したり、破損の原因になります。

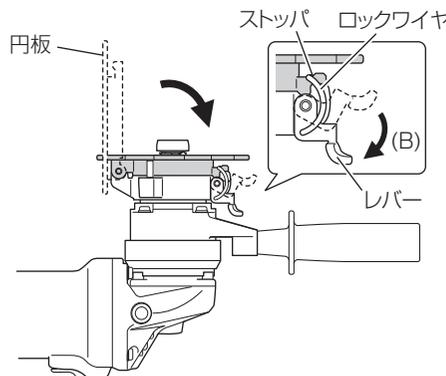
- レバーを矢印(A)の方向に引き、ロックワイヤをストップからはずし、円板を開きます。
- ロックピンを押して、チップホルダの回転を固定します。
- 付属のトルクスドライバーT-15Dでチップ止めねじをゆるめ、チップをはずします。



- チップの方向に注意して、新しいチップをセットします。刃を入れ替えたチップも使用できます。交換時、チップの受け面は清掃してください。チップ交換は、必ずチップ2枚同時に行ってください。



- トルクスドライバーT-15Dで、チップ止めねじを締付けます。ロックピンから手をはなすと、元の位置に戻り、チップホルダの固定が解除されます。

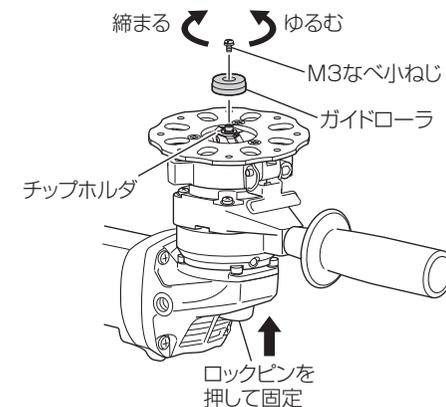


**注** ロックピンを押して、はなしたとき、元に戻ることを確認してください。

- 円板を閉じて、ロックワイヤをストップの溝に引っ掛けます。
- レバーを矢印(B)の方向に押し込んでロックします。

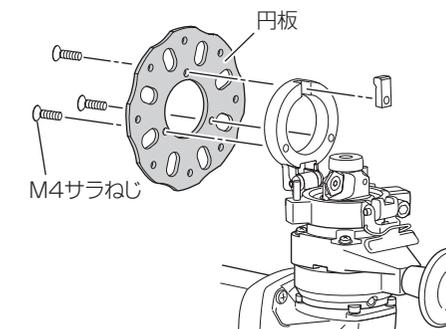
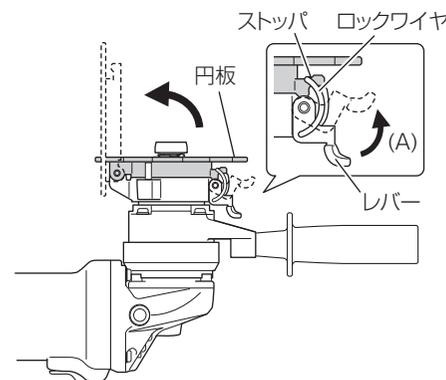
## ガイドローラの交換

- ロックピンを押し、チップホルダの回転を固定します。
- お手持ちのプラスドライバーで、M3なべ小ねじをはずします。
- ガイドローラを交換します。M3なべ小ねじで、しっかりと締付けてください。



## 円板の交換

- レバーを矢印(A)の方向に引き、ロックワイヤをストップからはずし、円板を開きます。
- お手持ちのプラスドライバーで、M4サラねじ(3個)をはずします。
- 円板を交換します。M4サラねじ(3個)で、しっかりと締付けてください。



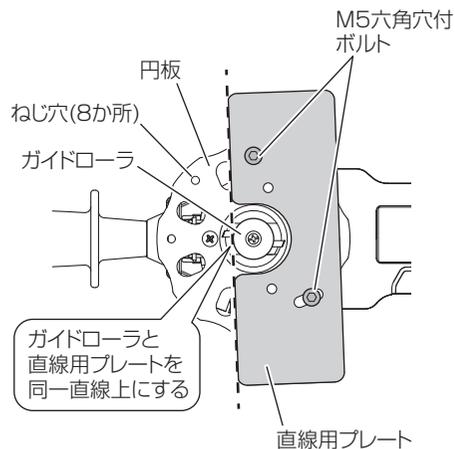
## 直線用プレート (別売) の取付け

直線用プレートを使用すると、安定した直線加工ができます。

**1** P.13「面取り量の調整」に従い、円板の位置 (高さ) を決定します。

**2** 作業しやすい位置になるように、円板のねじ穴を選びます。直線用プレートを M5 六角穴付ボルト (2 個) で、付属の六角棒スパナ (5 mm) を使用し、仮締めしてください。

**3** ガイドローラと直線用プレートが同一線上になるようにして、M5 六角穴付ボルト (2 個) をしっかりと締付けます。



## ダストボックス (別売) の取付け

直線用プレートにダストボックスを取付けると、切り粉をまとめて捨てることができます。

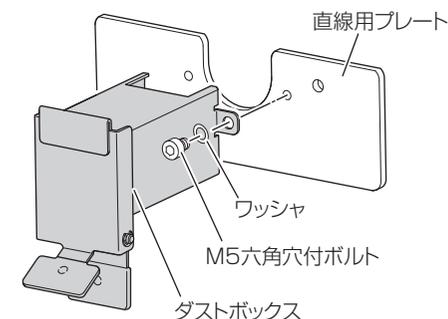
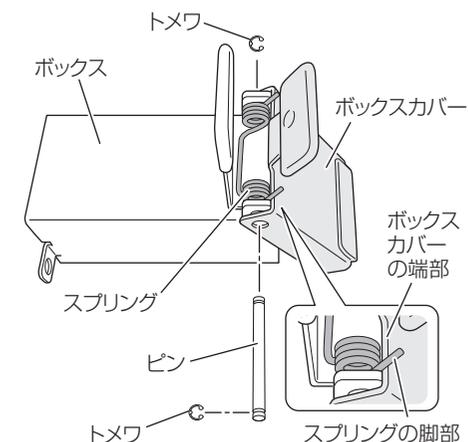
**1** ボックスとボックスカバー間にスプリングを入れ、ピンを通します。この際、スプリングの脚部がボックスカバー端部にかかるようにしてください。

**2** ピンの両側溝部にトメワをさし込み、ピンの抜け止めをします。

**3** ダストボックスを付属の六角棒スパナ (5 mm) を使用し、M5 六角穴付ボルト (2 個) で、直線用プレートに取付けてください。

### ⚠️ 注意

- ダストボックスは、直線用プレートに取付けます。円板に直接取付けしないでください。
- ダストボックスにたまった切り粉は、こまめに捨ててください。



## 保守・点検

### ●機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

### ●清掃する

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

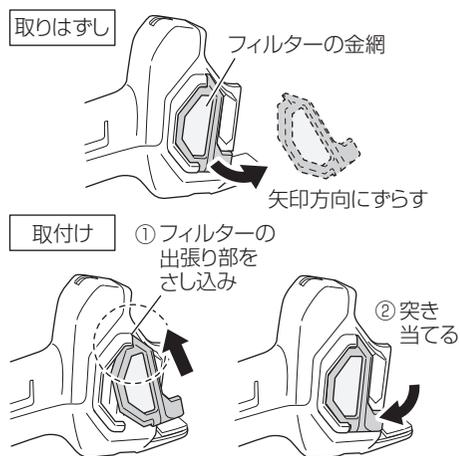
### ●フィルターの清掃

使用後はフィルターをはずし、金網に付着したごみやほこりを柔らかいハケなどを用いて、取り除いてください。

**注** ●フィルターを取りはずし無負荷運転し、湿気のない空気を入れることで、内部のごみやほこりを排出してください。

●モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。

●清掃後、フィルターを確実に取付けてください。



### ●端子部の点検

工具本体や蓄電池の端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

### ●モーターの取扱いについて

モーター（内蔵）(P.8「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

### ●機体や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
- 軒先など雨が降りかかる場所、湿気がある場所
- 温度が急変する場所、直射日光が当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質が置いてある場所